

同窓会だより

令和八年三月発行

「同窓会会員の皆さんへ」

同窓会会長 山本 智士

同窓会会員の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

令和七年度は、二年ぶりに同窓会総会を開催しました。ご参加された方は二年ぶりに同級生に会うことができたと思います。同窓会総会は、ご参加された同窓生やお世話になった先生方と一緒に、ビンゴゲームを行い、楽しんで頂いた会になりました。

同窓会総会にご参加頂いた会員の皆さま、ご参加頂きありがとうございます。

昨今は、卒業された方がご参加される人数が減少している、物価高の影響で、今までと同様で開催すると、運営が厳しくなってきました。そのため、令和九年度の同窓会総会の開催は現行と異なる方法で開催予定となっております。令和九年度の同窓会総会の案内は、同窓会総会開催が近くになりましたらご案内させていただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

また、同窓会の会員の皆さんにお願いがございます。同窓会案内を行うため、引越などでの連絡先（電話番号・住所）が変更された方は、同窓会総会の事務局まで変更後の連絡先をお伝え頂きますと助かります。お手数をおかけしますが、よろしく願います。日頃、同窓会活動にご協力を賜り、ありがとうございます。

「笑顔を守る学校」

校長 彦坂充俊

私が豊橋特別支援学校の校長として赴任し、早いもので四年が経ちました。これまで「笑顔あふれる学校」をスローガンに掲げ、教職員一丸となって教育活動に取り組んできました。

しかし、子どもたちの「笑顔」を根底から守るためにはそれだけでは足りないと思わされる出来事がありました。令和六年八月八日に発表された「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」です。これを起点として、令和七年度からは「笑顔あふれる学校」に加え、新たに「笑顔を守る学校」というスローガン掲げ、防災対策の抜本的な見直しを行ってきました。

具体的には、実際の被災状況を詳細に想定した避難訓練やシイクアウト訓練へと内容を刷新しました。また、豊橋市と連携し、本校が在校生の「指定福祉避難所」としての役割を果たせるよう、協定の協議も開始しています。

皆さんは、実際に災害が起きた際の避難先をどう想定されていますか。豊橋市の防災担当者が推奨しているのが「在宅避難」です。避難所には収容人数に限りがありますが、自宅が安全であれば、住み慣れた環境でプライバシーを確保できる在宅避難には大きなメリットがあります。

日頃からの備蓄や家具の固定など、私たちにできることはたくさんあります。まずは自分と大切な人の笑顔を守るために、何ができるか、ぜひこの機会に身の回りの準備を見直してみてください。

「同窓会事務局より」

日頃より同窓会活動に御理解、御協力ありがとうございます。

本年度は昨年8月に同窓会員の皆様の御協力のおかげで、同窓会総会を無事、開催することができました。同窓会役員を中心にレクリエーションをしたり、会員の皆様の近況を聞くことができたり、とても充実した会となりました。

今回の総会は、令和9年度内の開催を予定しております。時期等につきましては、詳細が決まり次第、「らくらく連絡網+」の方でお知らせします。「らくらく連絡網+」の登録が難しい方につきましては、お手数ですが、左記の連絡先にお問い合わせ頂ければと思います。

最後に、この3月に本校を御卒業された十名の皆様、新たに同窓会に入会をされました。新たに加入された皆様と一緒に、同窓会活動を更により良いものにしていきたいと思います。今後とも本校同窓会をよろしく願います。

★同窓会についてのお問い合わせ

☎ 0532 618118

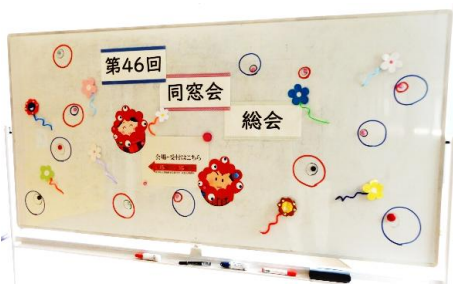
同窓会事務局 担当まで



第46回 同窓会総会の様子



令和7年8月30日開催



はたちを祝う会の様子



令和8年1月17日開催

